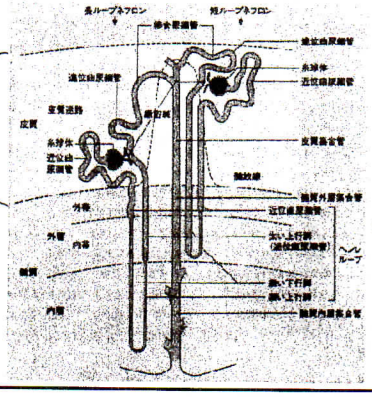
ネフロン：糸球体と尿細管

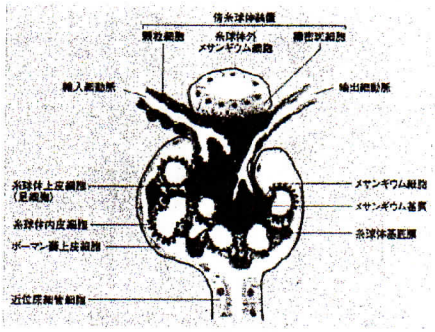
皮質



1個の腎臓に
１００万の
ネフロン

腎糸球体　2

糸球体の構造



主な腎疾患

1. 急性糸球体腎炎
2. 慢性糸球体腎炎
3. 間質性腎炎
4. 全身性疾患に伴う腎障害
   - 高血圧（腎硬化症）
   - 糖尿病性腎症
   - 膠原病(SLEなど)
   - 血管炎
5. 水・電解質異常を伴う尿細管疾患
   - 先天性
   - 後天性
6. 嚢胞腎

腎疾患の臨床症状

1。浮腫
2。血尿
3。高血圧
4。尿毒症

尿毒症症状

1) 全身倦怠感
2) 消化器症状（悪心、嘔吐、食欲不振、味覚の異常、下痢）
3) 出血傾向：皮下出血、歯肉出血、鼻・下血、眼底出血、性器出血
4) 神経症状
   中枢神経症状
   記銘力や集中力の低下、無関心、ふらつき、振戦、痙攣、傾眠傾向、昏睡、せん妄、幻覚、ミオクローヌス、四肢麻痺
   末梢神経症状
   知覚異常（restless leg syndrome、足の灼熱感 burning foot syndrome）
   振動覚低下、神経伝導速度の低下
5) 貧血
6) 肺水腫
7) 感染症：日和見感染、肺外結核
8) 骨病変：線維性骨炎、小球性貧血、骨軟化症、骨粗鬆症と異所性石灰化
9) 皮膚掻痒症
10) 視力障害（網膜症による）
11) 生殖腺機能障害（性欲低下、月経異常、不妊）

- 全身倦怠感
- 消化器症状
- 出血
- 神経症状
- 貧血
- 肺水腫
- 尿毒症
- 骨病変
- 皮膚掻痒症
- 視力障害
- 生殖機能障害

日和見・結核

検尿・尿生化学

1. 検尿
   1) 蛋白、潜血、糖などの定性検査
      テープで行い、目で判断するので定量的でない。
   2) 尿沈渣
      尿をチューブに入れて遠心し、底に沈んだ細胞成分を検鏡。
      赤血球、白血球、細菌
      円柱(尿細管通過してくるので細長い)
      硝子円柱－健常人にもみられる。
      顆粒円柱、赤血球円柱、白血球円柱－病的意義あり。

2. 尿生化学
   尿蛋白、尿糖、電解質(Na, K, Cl, Ca, P)を定量できる。